

調査概要

●調査名

中学生の国語の学習に関する調査

●調査内容

- (1) 中学生配当漢字 939 字から出題される漢字の書き取りテスト
- (2) 国語の学習にかかわる意識・実態に関するアンケート

●調査目的

中学生の漢字の習得状況を把握するとともに、漢字の習得に影響を及ぼす要因を明らかにする。

●調査対象

東京都内の公立中学校（計6校）に通う中学1年生～3年生

※以降、中学1年生は「中1生」のように表記する。

●調査方法

学校通しの質問紙による自記式調査

●調査実施時期

2005年6月～7月

●サンプル

計2,335名（うち、中1生775名、中2生804名、中3生756名）

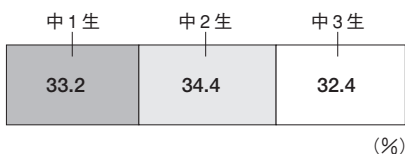
※「無答・不明」のデータ処理について

「無答・不明」については、すべて欠損値に置き換えて集計を行った。

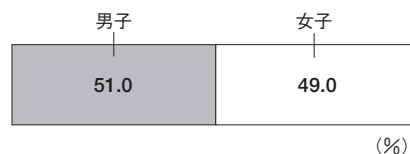
※「漢字力別」（下位層、中位層、上位層）について

漢字テストの得点率をもとに、学年差・サンプル数等を考慮しつつ、中学生の「漢字力」を3つのグループ（下位層（n=850）、中位層（n=744）、上位層（n=741））に分けた。詳細については、p.10を参照されたい。

① 学年別



② 性別



③ 漢字力別

